No. 240

英作文 ULTIMATE CHEAT SHEET

# 国公立二次 英作文の対策(和文英訳型・自由型)

国公立二次の英作文は記述式で、内容と英語の正確さの両方が見られる。和文英訳・自由英作文・要約などの主な形式と、それぞれで減点されない答案の作り方をまとめた。

Web版はこちら

**ここだけ3行**

1. まず志望校の過去問で形式と語数を確かめる
2. 和文英訳は和文和訳→S V を決める→情報を補う
3. 難しい英語より、まちがえない英語で部分点を守る

**二次の英作文は「減点されない英語」の勝負**

記述式の英作文は、多くの場合「誤りや訳し漏れを減点していく」見方と「内容・構成の評価」を組み合わせて採点されると考えられる。だから**覚えたての難しい表現で1か所大きく崩すより、確実な英語で全体を正確に書く方が点が残る**。どの大学でも、文の骨組み(主語と動詞)が正しいこと、問いに答えていることが土台になる。

## ◆ 主な形式と対策の軸

大学・学部・年度で形式は変わる。志望校の過去問で必ず確認する。

| 形式 | どんな問題か | 対策の軸 |
|---|---|---|
| 和文英訳 | 日本語の文章(下線部など)を英語にする | 和文和訳と骨組みの決定 |
| 自由英作文 | テーマについて指定語数で意見を書く | 型＋具体的な理由2つ |
| 資料・条件つき英作文 | グラフ・イラスト・会話などを踏まえて書く | 描写・比較・意見から指示されたもの |
| 要約 | 英文の内容を英語か日本語でまとめる | 主題文を探して言い換える |
| 空所に英文を補う | 会話や文章の流れに合う英文を書く | 前後の論理と時制に合わせる |

## ◆ 和文英訳の得点源 6

### ☐ 1 骨組み(S V)が最優先

文の構造が崩れると、細かい語の誤りより大きく減点されやすい。まず主語と動詞を決め、修飾語句はその後で適切な位置に足す。

> Many young people today spend more time online than with their friends.
> 今の若者の多くは、友達と過ごすよりネットで長い時間を過ごす。

### ☐ 2 和文和訳で書ける日本語に

「ありがたみ」「〜ものだ」のような日本語らしい表現は、意味を取り出して言い換えてから訳す。

> We do not realize how valuable something is until we lose it.
> 失って初めてそのありがたみがわかるものだ。

### ☐ 3 日本語にない情報を補う

主語(we / people)、時制、名詞の単複、冠詞を英語の側で決める。一般論の主語は we / people が使いやすい。

> People tend to judge others by their appearance.
> 人は見た目で他人を判断しがちだ。

### ☐ 4 訳し漏れゼロ

「さえ」「ほとんど」「まだ」「〜も」は意味の核。抜けると内容の誤りになる。最後に日本語の意味がすべて英語に入ったか照合する。

> Even small children can use smartphones these days.
> 最近は小さな子どもでさえスマホを使える。

### ☐ 5 知らない語は説明で逃げる

「少子高齢化」が1語で出なければ、意味を文で説明する。誤った訳語より、正しい説明の方が点になる。

> The number of children is decreasing, while the number of elderly people is increasing.
> 子どもの数が減る一方で、高齢者の数が増えている(少子高齢化)。

### ☐ 6 長い文は2文に分けてよい

意味が正確に伝わるなら、日本語の1文を英語2文に分けても普通は問題にならない。無理に1文にして崩すより安全。

**実演:和文英訳は「和文和訳」で決まる**

問題(オリジナル):便利さに慣れてしまうと、それがなくなって初めてそのありがたさに気づくものだ。／崩れた訳:If we accustom to convenient, we notice its thankfulness for the first time when it lost. (accustom の語法・形容詞の名詞化・thankfulness の誤用・受動態の抜け)／和文和訳:便利なものに慣れると、それを失うまでその価値に気づかない。／答案:**Once we get used to something convenient, we do not realize how valuable it is until we lose it.**／「初めて〜する」を not 〜 until で処理し、「ありがたさ」を how valuable it is にほどいた。

## ◆ 自由英作文の得点源 5

### ☐ 1 型で書く

主張→理由(指定の数。なければ2つ)→まとめ。各理由に具体例か説明を。語数が多い大学では譲歩と反論を足すのも有効。

### ☐ 2 問いの語で1文目

問いのキーワードを使って立場を1つに言い切る。条件(理由の数・具体例・語数)に下線を引いて照合する。

### ☐ 3 理由は「だから何？」まで

理由を書いたら、その結果どうなるかを1文足す。抽象的な理由のままでは内容点が伸びない。

### ☐ 4 書ける英語で書く

主張が立派でも英語が崩れれば減点される。言いたいことを、自分が正確に書ける英語に合わせて調整する。

### ☐ 5 語数は範囲の内側

指定の下限ぎりぎりは危険。数え方の違いを見込んで、範囲の内側に余裕を持って収める。

## ◆ 要約の得点源 4

### ☐ 1 主題文を探す

各段落の主張(最初か最後の文に多い)と、however などの転換の後を拾う。論説文なら筆者の結論が要約の中心。

### ☐ 2 具体例・数字は削る

例・エピソード・数字は主張を支える材料なので、要約では原則として入れない。

☐ **3 言い換えて圧縮**
本文の文をつなぎ合わせるのではなく、上位語や抽象的な言葉でまとめる(cars, trains, and planes → transportation)。

☐ **4 字数・語数を満たす**
指定の上限に近いほど情報を入れられる。大きく足りない答案は要点不足と見られやすい。

## ◆ 時期別の進め方

| 時期 | やること | ポイント |
|---|---|---|
| 高2〜高3春 | 文法・構文の基礎、例文の暗記 | 例文は書いて覚える。英作文の材料になる |
| 高3夏 | 和文和訳の練習、自由英作文の型 | 短い問題を毎日1題。型を体に入れる |
| 高3秋 | 志望校の過去問で形式に慣れる | 書いたら必ず添削を受け、書き直す |
| 直前期 | 時間を計って通しで解く | ミスノートで自分の誤りの癖を見直す |

## ◆ 国公立二次で点を落とすパターン 6

☐ ✕ ~~覚えたての難しい語で書く~~
○ **意味がずれない平易な語で書く**
誤用すると意味が崩れて大きく減点されやすい。

☐ ✕ ~~「さえ」「ほとんど」を訳さない~~
○ **even / hardly など文脈に合う語で落とさず訳す**
訳し漏れは内容の誤りになる。

☐ ✕ ~~Japan's population is many.~~
○ **Japan has a large population.**
population は large / small。全体を主語に have で。

☐ ✕ ~~要約に具体例や数字を入れる~~
○ **筆者の主張と論の流れだけをまとめる**
例を入れると肝心の要点が入りきらない。

☐ ✕ ~~自由英作文で語数が下限に届かない~~
○ **具体例や結果を足して範囲内に**
語数は条件。不足は大きく評価を下げうる。

☐ ✕ ~~雑な字・薄い字で書く~~
○ **採点者が迷わない字で書く**
読めない語は正解と見てもらえるとは限らない。

## ◆ 確認テスト

1 和文英訳で最初に決めるべきなのは？
a 文末の表現　b 難しい単語　c つなぎ言葉　d 主語と動詞

2 「失って初めて大切さがわかる」:We do not realize its value ＿＿ we lose it.
a unless　b since　c until　d while

3 要約で原則として削るのは？
a 筆者の結論　b however の後の内容　c 具体例や数字
d 段落の主張

4 「日本は人口が多い」の英訳で自然なのは？
a Japan's population is many.　b Japan is many people.
c Japan has many populations.　d Japan has a large population.

5 1語で訳せない日本語に出会ったら？
a 意味を文で説明する　b その部分を省く
c 似た音の英単語を使う　d ローマ字で書く

## ◆ 書いたら採点してもらう 1



**英作文超絶採点くん(原田英語)**
無料
自由英作文も和文英訳も、貼るか撮るだけで一文ずつ添削・採点。過去問演習の後の見直しに。
haradaeigo.com/eisakubun-saiten-ai/

## ◆ 解答

1 **主語と動詞** 骨組みが崩れると大きく減点されやすい。
2 **until** 「〜して初めて」は not 〜 until。
3 **具体例や数字** 例は主張を支える材料。
4 **Japan has a large population.** 全体を主語に have、population は large。
5 **意味を文で説明する** 正しい説明の方が点になる。


もっと無料で学ぶなら
**原田英語.com**
究極の英単語帳(PDF印刷)・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。


原田英語.com


ほかのチートシート
(全439本・無料)